

晃の園だより

平成25年6月発行



春が足早に過ぎさり、気がつくと田んぼに水が入り、苗が並びました。いよいよ梅雨の季節の到来です。ひと雨ごとに驚くほど蒸し暑くなったり、逆に涼しさが戻ったり、かと思えば晴れ間の陽射しの強さにびっくりしたりする日々を過ごしながらも、次に出番を控えた夏の気配が、徐々に濃厚になっていくのをひしひしと感じてしまう今日この頃です。

梅雨の合間の晴れた日に真っ青な空を見上げ、何だか気持ちがほっこりして嬉しくなったという職員さんの投稿が、ホームページの掲示板にありました。その時に空を見上げたのは職員さんだけだったかもしれません。でも、その『ほっこりして嬉しい気持ち』は、きっと違うカタチで、職員さんの表情や言葉や動作で他の人たちにも伝わっていくのでしょう。

青空、新緑、そして鮮やかな花…。人から人へ『ほっこり』が沢山伝わりますように。



お茶会開催のお知らせ

小上がりが素敵な会場になりました



とある日の午後、中庭に面した廊下の小上がりが素敵な茶室に変身しました。壁の掛け軸、そして茶器や釜など茶道具が用意された会場で、職員扮する亭主が作法にのっとりお茶を点てていきます。そんな本格的な雰囲気をも楽しめる贅沢なお茶会となりました。

本格的ではあるけれど、客人には難しい作法は求めません。自由にお茶や菓子を味わい、そして楽しんでいただきました。皆さんに楽しんでいただきたくて開催されたお茶会は、どうやら目的を達成できたようです。



老若男女楽しめる動物園

今年の4月にグランドオープンした日本平動物園に出かけました。レッサーパンダに癒され、しろくまの大迫力なじゃれあいに驚き、ゴマフアザラシの泳ぎっぷりに見と



れたり、見どころ沢山で存分に楽しめました。



「動物園なんて幼稚な…」なんておっしゃるあなた！侮るなかれ。

子ども心と好奇心をくすぐるととても楽しい場所でしたよ。入居者様たちも大満足で帰路についた動物園外出企画でした。



和菓子の訪問販売

丸子の「吾作」さん

丸子にお店がある和菓子屋「吾作」さんが出張販売に来てくれました。今日の商品は、わらびまんじゅう、わらびもち、城下だんごに…吾作さん看板商品のよもぎきんつばです。販売の時にはまだあったかくておいしそうでしたよ。

お菓子を前に笑顔がこぼれます。そして販売開始から30分後、早くも完売となってしまいました。

皆さんに喜んでいただけたことが何よりも嬉しかった今回の和菓子販売企画でした。「吾作」さん、ご協力ありがとうございました。次回もよろしくお願ひします。

菓子は販売直後から凄い勢いで売れていきました。皆さんも美味しそう



美味しい花壇の作り方

美味しさも花の栄養…かも



- ① まず花の苗を買いに皆で出かけます。
- ② 帰りに寄り道して、皆で美味しいモノを頂きます。(☛ココがポイント)
- ③ 帰ったら、皆で協力して花の苗を植えます。



帰り道に味わった『美味しさ』も味方にしてユニットのテラスに、綺麗な花のプランターを創り上げることができました。

普段の生活の中で

特別なイベントでない普段の生活の風景です。こういった普段の生活の中での入居者様の笑顔や落ち着かれた表情こそがとても大事なものに思えます。



先日、初めておうちコープを利用しプリンやようかんを購入したこちらの入居者様。とてもおいしかったようであつという間に食べきられていました！今回はよもぎまんじゅうを購入。配達の日が楽しみですね。



今日は天気良かったので入居者様が花壇に水をあげてくれました。清響の花壇は各ユニットがそれぞれ好きな花を植え、自分達好みに育成しています。清響にお越しの際には是非花壇にもご注目ください。



すっかり夏を思わせる陽気になった晴れた日の午後。職員さんが入居者様と連れだって『外を歩いてきまーす』と、玄関からぶらっと出かけて行きました。そのぶらっとさがとても自然体でいいなと思えました。



入居者様が昼下がりにコーヒーを飲みながら「広報しずおか」をじっくりと読んでいらっしゃいました。知事選挙のページの時に話しかけると「もちろん。もう(投票する人を)考えています。」との力強いお言葉を頂きました。



富沢は山の中なので、まだ時々朝方に冷え込むことがありますが…それでも昼間はもう暖かい季節になりました。花の咲いた花壇の前でお喋りをしていると…だんだん眠たくなってきてしまいます。



あるユニットでは、新聞の定位置が廊下にある小上がりとなっており、通りかかった入居者様が自由に休憩しながら新聞を読まれています。新聞、雑誌、そして書籍などは、自分のペースで楽しめるのが魅力ですね。

ショートステイの 写真館



新緑の季節は、一年で一番快適な季節。自然と足が戸外に向かいます。その景色を眺めているだけで、風に吹かれているだけで、満ち足りた気持ちになれるから不思議です。

自然に恵まれた環境は、富沢の自慢のひとつです。その環境の恩恵を、一年の中で一番感じることができる季節を満喫しました。



ちょっとした空き時間の利用者様同士の会話や遊びが、ショートステイのご利用をより楽しいものとしてくれます。私たち職員も、そんな環境の提供に心がけたいと思います。

櫟棟でもリフトの利用が始まりました

いよいよ清響棟から櫟棟へ

櫟棟にも居室で使用する床走行リフトが納品されました。各ユニットでおひとり、モデルとなってくださる入居者様をお願いして、まずは同じ方を対象に同じ手順できちんと使いこなせるようになることを目指します。

普段、車椅子への移乗などでストレスを表現される入居者様が、リフトでは落ち着かれた様子でいらっしゃることこそがリフト効果の確かな証です。入居者様の安全・安楽と職員の安全・安楽。両者にとって有益に活用できるように、今後も工夫しながら導入を進めていきます。



ここに掲載した写真や記事は、晃の園ホームページの掲示板「旬のネタ」から抜粋したものです。掲示板「旬のネタ」には現場からのニュースが随時掲載されています。ここに掲載しきれなかったニュースや話題もたくさんありますので、ぜひご覧ください。またホームページでは、過去の園だよりも御覧いただくことができます。表示の拡大にも対応しておりますので、是非ご利用ください。



お問い合わせは

☎ 054-270-1210

FAX 054-270-1253



インターネット ホームページ

ホームページ <http://www.surugakai.net/hikari/>

Eメール hikarinosono@surugakai.net